

平成29年度 第6回湯梨浜町泊地域小さな拠点検討協議会議

日 時 平成29年11月7日(火) 18時30分～

場 所 湯梨浜町中央公民館泊分館 2階大会議室

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 「小さな拠点推進事業」、「小さな拠点施設整備事業」の今後の取組みについて
買い物に関するアンケート内容と実施方法について・・・資料1

4. その他

5. 閉 会

湯梨浜町泊地域小さな拠点検討協議会委員名簿

任期：平成28年8月10日～平成30年8月9日（2年間）

敬称略

	区分	役職	氏名	備考
1	産 鳥取県漁業協同組合 泊支所	組合員	朝日田 卓朗	
2	産 湯梨浜町商工会	副会長	石沼 友	副会長
3	産 鳥取中央農業協同組合 泊支所	泊支所金融共済課 兼 ふれあい推進課長	岩本 馨	
4	福 社会福祉法人 湯梨浜町社会福祉協議会	事務局長	石本 義之	
5	金 株式会社山陰合同銀行 泊出張所	出張所長	鷲野 星夫	
6	公募		田嶋 昭彦	
7	公募		遠藤 公章	会長
8	公募		渡邊 由佳	
9	公募		中原 政喜	
10	公募		石井 美佳代	
11	公募		坂田 克	

	湯梨浜町	副町長（地方創生担当）	山根 孝幸	
	湯梨浜町みらい創造室	室長	岩崎 正一郎	事務局
	湯梨浜町みらい創造室	町民協働担当主事	谷岡 雅也	事務局

問7 店から各地区への移動販売（週1回程度）がある場合、利用しますか。（1つ選択）

1. 利用する

2. 利用しない { →理由は何ですか (_____)
→どういう条件があれば利用しますか (_____)

問8 あなた、及びあなたの周りで住宅用地を探している方はいますか。（1つ選択）

1. いる →よろしければ情報提供をお願いします。（例：探している方、場所など）

(_____)

2. いない

アンケートは、以上になります。ご協力ありがとうございました。

○店の商品、価格のイメージ（他県での特売のチラシの一例です。）

- ※あくまで、例ですので実際の販売では、商品、価格が異なる可能性があります。
- ※商品の価格は、スーパー並みの価格を想定しています。
- ※商品の種類は、一例です所以他の商品も販売する予定です。（コンビニ並みの品数）

表示価格は全て税抜価格です

熊本産・他 レタス 1玉 148 税抜円	たまご M玉 1パック 138 税抜円	
フィリピン産 バナナ 1袋 148 税抜円	国産果実ジュレ (みかん・ビオーネ・白桃) 各127g 98 税抜円	
木綿豆腐 400g 58 税抜円	牛乳 1000ml 218 税抜円	1人前で簡単調理! むし焼きそば 130g 38 税抜円
1人前で簡単調理! ゆでうどん 180g 38 税抜円	珈琲 (無糖・低糖) 各930ml 80 税抜円	しっとりかすていら 1個 98 税抜円

(案)

泊地域小さな拠点検討協議会 アンケート調査について

泊地域小さな拠点検討協議会
会長 遠藤 公章

【泊地域の現状】

泊地域では、昭和20年代をピークに人口減少を続け、現在はピーク時の約半分（約2500人）になっています。人口減少と同様に、店舗も減少を続けています。また、山陰合同銀行は平成30年1月に泊出張所の廃止を発表しており、ますます生活環境の悪化が予想されます。人口減少、店舗が無くなるなどにより、今後5年後、10年後も生活が維持できるか不安な状況です。

協議会では、これまでに各区長にも参加していただき、ご意見をいただきながら、会議を12回開催し、「人口を増やすにはどうすればよいか」、「お年寄りがこれからも地域で生活するためにはどうすればよいか」を大きなテーマとして議論をすすめました。

その対策として

- ①住む場所・人の確保 → 新たな団地・分譲地の造成、空き家の活用
- ②買い物の確保 → 拠点内の店舗設置、移動販売、移送方法

を検討し、拠点の場所の絞り込みを行ってきました。

今後、買い物対策の検討をさらに進めていく上で、泊地域住民の皆さんの買い物・店舗、住宅用地に対する意識を調査させていただくことにしました。お手数ではございますが、別紙アンケート調査にご協力くださいますようお願いいたします。

○そもそも「小さな拠点」づくりとは何か？

→これからも暮らし続けるための、「まちづくり」「再生」です！

○泊地域での小さな拠点検討協議会の役割と経過について

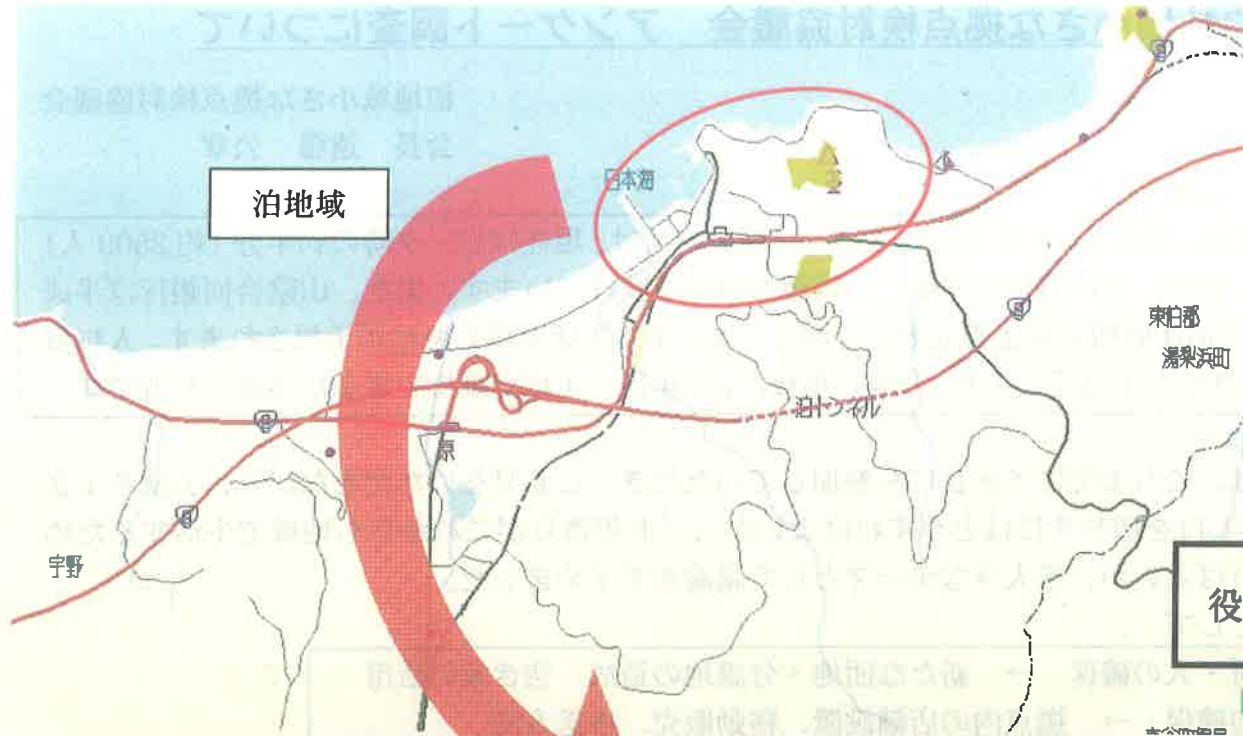
泊地域の老朽化した公共施設（役場泊支所、中央公民館泊分館、青少年の家、漁村センター）の見直しとともに、生活・福祉サービスや地域活動などのさまざまな機能をつなぐ「小さな拠点」づくりを検討するため「泊地域小さな拠点検討協議会」が設置され協議を進めてきました。

※泊地域小さな拠点検討協議会概要

- ・委員 11名
(公募、産業界、福祉関係および金融機関より選出)
- ・設置 平成28年9月

区分	氏名	
会長	遠藤 公章	公募
副会長	石沼 友	湯梨浜町商工会 副会長
委員	朝日田 卓朗	鳥取県漁業協同組合 泊支所 組合員
	岩本 肇	鳥取中央農業協同組合 泊支所 金融経済課ふるあい推進課長
	石本 義之	湯梨浜町社会福祉協議会 事務局長
	籠野 皇夫	山陰合同銀行泊出張所長
	田嶋 昭彦	公募
	渡邊 由佳	公募
	中原 政喜	公募
	石井 美佳代	公募
	坂田 克	公募

○店舗の場所、内容について (案)



- 【拠点に備える機能案】**
- 役場機能**
 - 各種証書発行
 - 各種申請
 - 公民館機能**
 - 住民活動
 - 住民コミュニティの場
 - 買い物機能 (店舗)**
 - 日常生活品の購入

役場機能 公民館機能 買い物機能

- 【店舗に関する案】**
- 出資
 - 住民や有志、各区が出資を想定
 - 運営
 - 住民や有志、各区代表が集まった団体を作り運営を想定
 - 商品の種類
 - コンビニ程度を想定 (約700品目)
 - 商品の価格
 - スーパーマーケット (まるごう、新あじそうなど) と同程度を想定
 - 営業時間
 - 朝9時～夜7時 週1回休みを想定



【案】【拠点施設の候補地】

候補1：泊港および近辺
 候補2：青少年の家 敷地内
 ※協議会では、第一候補として「候補1」で検討を進めています。

小さな拠点施設設置候補エリア
 拠点（役場機能、公民館機能、買い物機能）の場所として、泊漁港周辺および同じ程度の海拔の範囲を考えています。